

学生インタビュー募集!!

公式LINE登録



ポスター掲示のお願い

ご自宅、ガレージ、畑など  
ポスターをご掲示いただける方が  
いらっしゃいましたら、  
すぐに伺わせていただきます。

立憲民主党北海道第4区総支部  
おおつき紅葉事務所

《地元》〒047-0024 小樽市花園2-6-7 プラムビル5F  
電話 0134-61-7366 FAX 0134-33-7345  
《国会》〒100-8982 東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館820号室  
電話 03-3508-7493 FAX03-3508-3320



《立憲民主編集部》  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-12-4 よじビル  
3F  
電話 03-6811-2301  
FAX 03-6811-2302  
goiken@cdp-japan.net  
http://cdp-japan.jp/

総理大臣に  
直接質問

39歳の挑戦

衆議院議員

おおつき  
くれは

号外 VOL.15

【3.4月合併号】

2023.03.01

《北海道4区》

後志 小樽市 石狩市  
札幌市手稲区・西区八軒と発寒

マスコミでも!



↑1月26日付「読売新聞」

朝日新聞

元フジテレビ記者、新人政治家の告発「含み笑い」の首相の  
答えは

立案  
飯田翔平 2023年2月5日 8時00分  
ロコネットプラス



フロントライン 政治の最前線

↑2月5日配信

「朝日新聞フロントオンライン」



立憲 異例の1回生抜擢

立憲民主党の国会議員として、  
異色の存在として注目を集めた  
元フジテレビ記者、新人政治家の  
告発「含み笑い」の首相の  
答えは

↑1月26日付「朝日新聞」

おおつきくれは プロフィール

- 1983年 小樽市立病院で生まれる
- 4人兄妹の末っ子
- 幸小学校、長橋中学校、  
小樽潮陵高校を卒業後、イギリスへ留学
- 現バーミンガムシティ大学で  
ジャーナリズムの学位取得
- 帰国後はフジテレビに入社
- 報道局政治部の記者として  
野党キャップを務めた
- 家族：夫・娘と息子
- 国会では国会対策副委員長、  
懲罰委員会 筆頭理事  
総務委員会に所属

# 子ども政策



おおつき紅葉：

子ども政策が最重要課題と言いつつも、中身も財源もまだ全く白紙である。中身もないのに、何を議論するのか。本当にやる気があるのならば、メニューと財源をセットで示すべきではないか。

岸田総理：

子ども・子育て政策への対応は、待ったなしの、先送りの許されない課題である。出産育児一時金の大幅増額や伴走支援の強化などを先行させつつ、本年4月に新設することも家庭庁の下で、子ども・子育て政策の抜本強化に取り組む。まずは、こども政策担当大臣の下で、今の社会において必要とされる子ども・子育て政策の内容を具体化し、6月の骨太方針までに、将来的な子ども・子育て予算倍増に向けた大枠を提示する。

おおつき紅葉：

6月21日で国会終わるのに!?

「当面」だけではなく、今回の子ども予算倍増において、消費税増税は検討も実施もしないのか。

岸田総理：

消費税について、当面、触れることは考えていない。



# 児童扶養手当



おおつき紅葉：

私たちは参院選の政策で「児童扶養手当は子ども1人当たり月額1万円を加算し、ふたり親低所得世帯にも支給します。」としている。

岸田総理：

児童扶養手当については、これまで累次の改善等を実施してきたところだが、御提案のような拡充については、一人親世帯等の家庭の生活の安定と自立の促進という制度の目的を踏まえる必要があると思う。

子ども手当で所得制限撤廃とセットで実現しましょう!!



# 紅葉が岸田総理に問う！



1月26日付「日本農業新聞」



1月26日付「日本経済新聞」

# 防衛増税



おおつき紅葉：

岸田総理は防衛力強化の財源として、「将来世代に先送りすることなく、令和9年度に向けて、今を生きる我々が将来世代への責任として対応していく」と述べ、『増税』という言葉を使わなかったが、これは増税を意味するのか。

野党のみならず、与党内からも説明不足との批判が出ている。一度、防衛増税は撤回すべきではないか。

岸田総理：

昨年末に政府・与党で確認し閣議決定した防衛力強化のための財源確保の基本的な考え方や税制措置の内容については、全く変わりはない。施政方針演説では、これを前提に、行財政改革の努力を最大限行った上で、それでも足りない約4分の1について、将来世代に先送りすることなく、令和9年度に向けて、今を生きる我々が、将来世代への責任として対応していくという考え方を述べたものである。

防衛増税ありき、どう!?



# #燃料代高すぎ



おおつき紅葉：

総理は一般的な家庭で10万円を超える光熱費の請求書がアップされている「#燃料代高すぎ」のSNSを見たことがあるか。

岸田総理：

SNSやテレビ番組などでエネルギー価格の高騰に対する不安の声があることは承知している。我が国においては、天然ガスの長期調達契約などの利点を生かして、電気代、ガス代の上昇幅は欧州諸国より緩やかなものとなっているが、ユーザーにとっては急激な負担増となっており、政府として、エネルギー負担全般に対する過去前例のない思い切った支援を行っている。

今回のエネルギー高騰対策では、1月に前倒しして電気代等の値下げを実施するとともに、使用量に応じた支援を行うこととしており、平均的な家庭で、9月まで計4万5,000円の支援額となると見込まれる一方、より多く消費する家庭については更に多くの支援額となる仕組みとなっている。

一人ひとりの家庭に届く支援を!



# これからの農業



おおつき紅葉：

食料安全保障の観点も踏まえた、これからの農政をどのように考えているのか。



岸田総理：

足下の肥料、飼料の高騰に伴う生産コスト抑制対策や国産化を進めつつ、スマート農業や更なる輸出拡大支援などを強力に推進していく。昨日、配合飼料コスト抑制のための追加策を講ずるよう指示した。

食料安全保障を含めた諸課題に対応するため、令和5年度中に食料・農業・農村基本法改正案を国会に提出することを視野に、本年6月をめぐりに食料・農業・農村政策の新たな展開方向を取りまとめる。

希望を持てる具体策を!

